

1.事業名	登米市とめ地域活性化商品券事業			
2.担当部署	産業経済部地域ビジネス支援課			
3.事業の目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う支援策として、登米地域商工会連絡協議会が実施する、とめ地域活性化商品券の発行に対して補助し、市民の家計負担の軽減と市内経済活動の促進による事業者への支援をするもの。			
4.事業の概要	全市民を対象に、一人4,000円の商品券を発行し、各世帯へ送付する。市内の取扱店舗において、4,000円分のサービスを受けることができる。			
5.事業対象	全市民			
6.事業期間	事業始期	令和7年1月	事業終期	令和7年3月
7.事業費・決算額等	事業費(実施計画上の計画額) …A	<b>324,459千円</b>	決算額 …B	<b>323,049千円</b>
	執行率 (B/A)	<b>99.57%</b>	Bのうち 交付金充当額	<b>280,203千円</b>
8.事業評価	効果があった			
9.事業評価理由	エネルギー・食料品価格等の高騰に対する市民生活の支援と消費喚起による市内経済の活性化の推進につながった。 ※対象見込み人口に対する商品券到達率99.5%、取扱店による換金実積率98.3%			
10.事業の課題	商品券の利用が「スーパー」「ドラッグストア」「飲食店」に集中するなど、市内経済の活性化には寄与したものの、事業者としての恩恵は一部の業種に偏在してしまった。			
11.課題の要因	小規模事業者と「スーパー」「ドラッグストア」では商品単価の違いがあることから、どうしても小規模事業者での利用控えが生じてしまう。 まずは店内に気軽に入ってこれる雰囲気づくりを、関係者及び支援機関で連携し継続検証していく必要がある。			